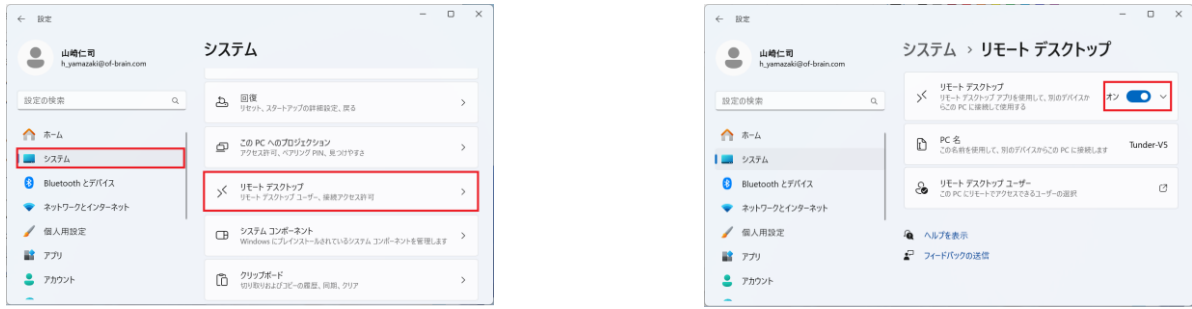


OnlineScreenView 代替接続 クイックガイド

【事前準備】接続先端末 Windows のリモートデスクトップを有効にする



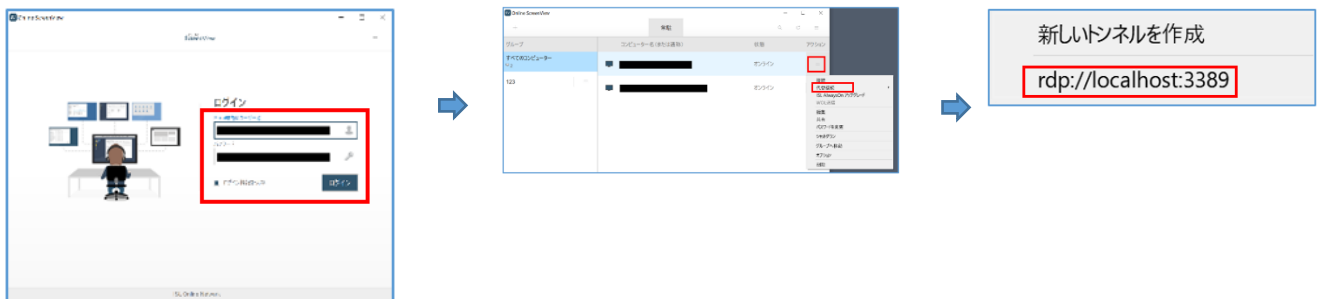
- ①[スタート]-[設定]-[システム]-[リモートデスクトップ]の順に選択します。
 - ②「リモートデスクトップ」を「オン」に設定して画面を閉じます。
- ※画面イメージは Windows 11 です。

【事前準備】接続先端末の常駐プログラム(Agent)を設定する

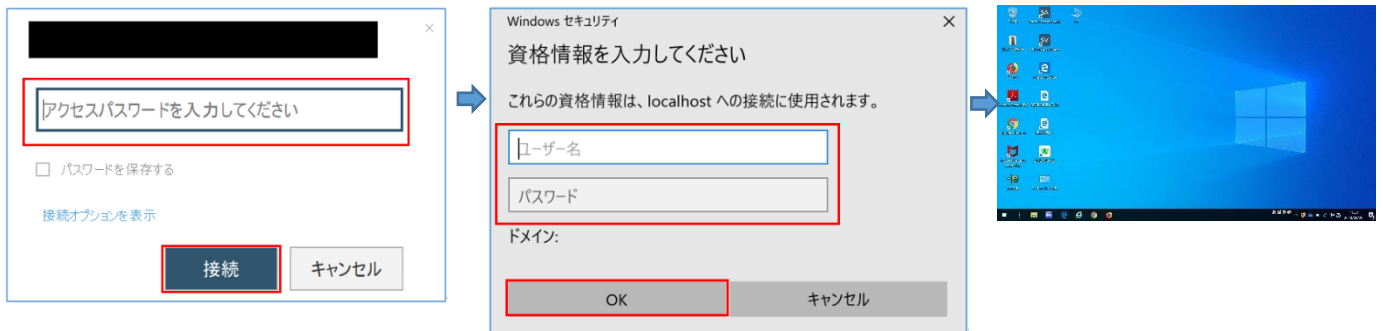


- ①システムトレイのアイコンから「設定」を開き、「詳細設定」を開きます。
- ②「デフォルトのサーバー設定を有効にする」のチェックをはずし、「トンネル接続を許可する(RDP接続、SSH接続)」にチェックを入れ、「保存」を選択します。

RDP の接続手順



- ①接続元のコンピューターにて PC アプリケーションコンソールを起動し、ログインします。
- ②「常駐接続」画面が表示されます。
- ③右のメニューから[代替接続]-[rdp://localhost:3389]を選択します。



- ④アクセスパスワードを入力し「接続」を選択します。
- ⑤接続先端末の Windows 資格情報を入力し「OK」を選択するとリモートデスクトップ接続が開始されます。
- ⑥接続先端末の画面が表示されます。

ご注意: リモートデスクトップをご利用の場合、接続先 PC の Windows OS は Professional エディションとなります。
HOME エディションの場合はご利用できません。